

平成29年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 大口町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価																	
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等		備考			
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、当町商工会の基盤を安定した小規模事業者の経営基盤の強化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。	巡回指導 延指導件数391件(非会員2件) 実企業数117企業(非会員2企業) 窓口指導 延指導件数363件(非会員4件) 実企業数123企業(非会員9企業) 課題解決17件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 130.9%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 85.0%)			企業の良き相談相手として企業の経営改善及び施策普及の支援ができた。特に小規模事業者に対しての巡回・窓口相談指導に努めた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度		補足	目標	小規模事業者の身近な相談先として、きめ細やかに巡回相談・窓口相談を行う。
				目標数値	576	実績数値	754	目標数値	20	実績数値	17				目標達成度		B	必要性	A	現状維持	
記帳継続指導	小規模事業者を対象として正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化並びに計数管理による経営力の向上に結びつける。	記帳継続指導61事業所 源泉所得税納期特例者に対する半期源泉指導(7月) 所得年末調整指導(1月) 所得税消費税申告指導(2~3月) 記帳機械化及び記帳継続指導対象者に対する税理士を講師とした記帳指導会(年1回)	小規模事業者	指標	記帳指導事業所数 (達成度 101.7%)			指標	(達成度 %)			指導対象者の税務知識の向上。記帳方法の適正化による経理能力の向上と経営者の経営把握能力の向上。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	新規開業者の多くは、記帳指導及び税務知識以外にも複数のメリットを求めている。これらを付帯サービスとしてアピールし、対象事業所数を増やせるよう尽力する。	
				目標数値	60	実績数値	61	目標数値		実績数値					目標達成度		A	必要性	A		現状維持
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	集団 経営一般 3回 18名 個別 経営一般 4回 5名 労働 3回 25名 税務 7回 32名 合計 17回 80名	小規模事業者	指標	出席者数 (達成度 44.9%)			指標	(達成度 %)			講習会の開催により今後、必要である知識を得ることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	会員ニーズが高い割に参加者が少ない。今後は、会員企業の参加しやすい曜日・時間帯に開催する。会員には、巡回時に声掛けを強化し参加を促す。	
				目標数値	178	実績数値	80	目標数値		実績数値					目標達成度		B	必要性	A		現状維持
祭典事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	天候にも恵まれ、予定していたプログラムどおりの開催ができた。地域の事業所の事業主・従業員、地域住民のふれあいの場を提供し、地域振興の一助となった。	地域事業所の事業主 従業員 地域住民	指標	延来場者数 (達成度 87.5%)			指標	(達成度 %)			地域の事業所の事業主・従業員、住民が祭典を通じて地域の活性化についての意識を高めることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	次回で43回目の開催となり、住民等にも楽しめる祭りであり、町外からの参加もあり、町内商業にも良い効果があると思われる。多くの参加を待たい。	
				目標数値	4,000	実績数値	3,500	目標数値		実績数値					目標達成度		B	必要性	A		現状維持
地域産業活性化事業	地域経済の振興を目的として、酵母「五条川桜」を利用した地産地消の純米酒おおぐちを企画し、平成20年から販売しています。この酵母「五条川桜」を活用して特色ある商品作りを行ってきた。今後は、桜を活用した商品の開発を通して、セレクト商品として商品販売、通信販売を増加して地域経済活性化並びに「さくらの町大口町」をPRしている。	「酵母五条川桜 おおぐち」の取扱 小規模事業者年間売上883千円/3店舗 大口酒浪漫(酒粕フッセ)桜口サブレの取扱 小規模事業者年間売上400千円/1店舗 さら、さくらジェラート年間売上 100千円/1店舗及びイベント販売。	小規模事業者	指標	売上金額(千円) (達成度 86.4%)			指標	(達成度 %)			お酒の売上げについては、販売を待っているお客もある。顧客作りに貢献できた。フッセ、桜口サブレについては、町外へのお土産に利用してくれる人が増えてきている。さくらあられジェラートについては、少し町内で知ってもらうことができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	さくらあられ、ジェラートについては、新聞に3回掲載された。今後は、桜のみならず商品開発を行い、大口町特産品を町外へPRして行きたい。さくらあられのリニューアルを検討中。	
				目標数値	1,600	実績数値	1,383	目標数値		実績数値					目標達成度		B	必要性	A		現状維持
情報化推進事業	地域商工業の発展に有益な情報を収集・取得及び提供を行い、商工業の活性化に寄与する。	商工会ホームページの運営管理、及び新ページの追加等。年に2度発行する「広報おおぐち」の編集・発行を行い、事業者の紹介や情報の提供等を行った。	地域商工業者	指標	事業所情報掲載事業者数 (達成度 97.9%)			指標	(達成度 %)			地域商工業者の情報化の進展及び、地域特産物等の情報発信により企業の発展に寄与した。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	HPのリニューアル後、各ページの情報追加やインターフェースの見直しを行った。今後はこれらの機能を活かし、事業者の方々へ分かりやすい情報発信を行っていく。	
				目標数値	47	実績数値	46	目標数値		実績数値					目標達成度		B	必要性	A		現状維持
経営強化事業	プレミアム商品券発行事業、会員懇談会、異業種交流会、企業交流会の場等を提供し、各企業の経営強化、ビジネスチャンスの創出をはかり地域商工業の発展に寄与することを目的とする。	プレミアム商品券事業参加店150店舗 ・会員懇談会の開催 10事業所の出席 ・賞詞交歓会の開催 28事業所の出席	小規模事業者	指標	参加事業者数 (達成度 94.0%)			指標	(達成度 %)			会員地区懇談会、異業種交流会、企業交流会等の場を通じてビジネスチャンスの創造につながった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	平成30年度は、会員別懇談会ではなく、地区懇談会を開催する予定のため目標は現状維持とする。	
				目標数値	200	実績数値	188	目標数値		実績数値					目標達成度		B	必要性	A		現状維持

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 大口町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価								
雇用促進事業	創業を考えている予定者、事業主・従業員の能力開発、地域の製造事業者を支える優良な技術者の確保を目的として、創業経営塾を始めとする各種事業を行う。	就職フェア2回 15社 創業経営塾参加者6名 優良従業員表彰事業20名 大口キッズものづくり講座 市内事業者の子弟の小学生と町内の小学生38名	創業予定者 小規模事業者 その従業員 町内小学生	指標	参加者数 (達成度 87.8 %)			指標	(達成度 %)			従業員的能力開発、従業員の勤務への貢献に対するの表彰、ものづくりに対してのPR、創業予定者に対するのPR、経営知識の取得補助につながった。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	事業の予定は、昨年度同様とする。PR方法の工夫し多くの人に周知する。経営塾は岩倉市、扶桑町商工会、江南照応会議所、愛知銀行大口支店も協力する。
				目標数値	90	実績数値	79	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				B		必要性	現状維持		
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域の関わりを持つことにより地域社会の発展に寄与することを目的とする。	青年部 29回 193人 女性部 28回 284人	青年部員 女性部員	指標	事業出席者数 (達成度 132.5 %)			指標	(達成度 %)			青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域の関わりを持つことにより地域社会の発展に寄与することができた。また次期経営者として事業者の妻として、従業員として事業経営の知識を深めることができた。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	青年部・女性部事業は回数出席人数とも現行通りとして今後とも出席者の数で効果を見ていく。
				目標数値	360	実績数値	477	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		必要性	現状維持		
部会・委員会事業	小規模企業振興委員会活動等を行い、参加企業及び地域商工業者の発展に資することを目的とする。	事業推進委員会 3回 16人 小規模企業振興委員会 3回 19人	各委員会等 所属事業者	指標	出席者人数 (達成度 70.0 %)			指標	(達成度 %)			各種委員活動等を通じ、地域の商工業者の細やかな情報収集と、国県町等の施策普及及び商工会活動のより一層の周知を図ることができた。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	9名の小規模企業振興委員をお願いし、地区の情報収集や施策普及に協力頂いている。また、事業推進委員会等を設置して活動を行っている。
				目標数値	50	実績数値	35	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		必要性	現状維持		
福利厚生事業	小規模企業等の事業主・専従者・従業員の福利厚生の充実や健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の継続と、円滑な運営に資することを目的とする。	健康診断・ハイキング事業 参加者数 272人 各種共済事業 加入者 510人 中日劇場観劇 51名 伏見福荷初詣 28名	会員企業の 事業主 専従者 従業員	指標	参加者数 (達成度 215.3 %)			指標	(達成度 %)			小規模企業等の事業主・専従者・従業員の福利厚生の充実や健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の継続と、円滑な運営に資することができた。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	講習会の開催により今後、必要である知識を得ることができた。
				目標数値	400	実績数値	861	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				B		必要性	現状維持		
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	50件の委託事業所の年度更新手続きや労働保険各種届出を適正に行った。	労働保険適用 対象の 中小企業	指標	委託事業所数 (達成度 111.1 %)			指標	(達成度 %)			各種の届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることができた。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	実績は目標数値を上回っているが、従業員が不在となり労働保険を廃止する事業所が複数見込まれるため、目標は現状維持とする。
				目標数値	45	実績数値	50	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		必要性	現状維持		
税務関係団体指導事業	青色申告会・法人会事業等の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	小牧法人会大口支部 委員会・交流会 14回 195人 小牧税務署管内青色申告会大口連絡協議会 委員会・交流会 15回 101人	地域商工業者	指標	出席者人数 (達成度 98.7 %)			指標	(達成度 %)			国、地方公共団体、地域社会への貢献や発展に寄与することにより、地域の商工業の発展につながった。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	現行どおり実施し、今後とも会の活動をより一層活発なものにするべく協力していく。
				目標数値	300	実績数値	296	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				B		必要性	現状維持		
産業団体等指導事業	大口町工業クラブの活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	大口町工業クラブ 委員会・交流会 9回 115人	地域商工業者	指標	出席者人数 (達成度 104.5 %)			指標	(達成度 %)			国、地方公共団体、地域社会への貢献や発展に寄与することにより、地域の商工業の発展につながった。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	国や町からの情報等もいち早く企業の皆様に伝え、今後ともクラブの活動をより一層活発なものにするべく協力していく。
				目標数値	110	実績数値	115	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				B		必要性	現状維持		
伴走型小規模事業支援推進事業	経営発達支援計画にもとづき、経営状況を把握するための簿記講習・経営分析セミナーを実施する。	簿記講習 1回 3名 経営分析セミナー 1回 3名	地域の商工業者	指標	出席者人数 (達成度 85.7 %)			指標	(達成度 %)			自社の決算書の把握ができるようになり、自社の取り巻く環境の情報収集・分析ができるようになった。	総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	本年度実施した経営分析セミナーにおいては来年度も実施予定である。
				目標数値	7	実績数値	6	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				B		必要性	現状維持		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付けています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。